

科目名	専門演習Ⅲ Seminar III						
科目担当者	日高 光宣 HIDAKA Mitsunori						
単位数	4	配当年次	4年	授業形態	演習	開講学期	通年
履修学部・学科 [区分]	経営学部・経営学科 [専門教育科目 演習]				ディプロマポリシーとの関連	(3)(4)	
授業の概要	前期前半は卒業論文のテーマの設定法、構造、書き方について説明を行う。前期後半は、各自のテーマにもとづいて中間発表をしてもらい、それをもとにディスカッションを行い、各自の卒業論文の内容を洗練されたものにしていく。後半は個別指導に入る。1コマ当たり一人ずつ指導し、卒業論文のロジカル性、ユニーク性について追求していく。最終的には、卒業論文の発表を行い、相互の指摘をもとに、卒業論文を完成させる。						
授業の到達目標	①論理的思考法を身につける。 ②論文の書き方を身につける。						
授業計画・内容	1	卒業論文の書き方 (1)			16	卒業論文の個人指導 (1)	
	2	卒業論文の書き方 (2)			17	卒業論文の個人指導 (2)	
	3	卒業論文の書き方 (3)			18	卒業論文の個人指導 (3)	
	4	卒業論文の書き方 (4)			19	卒業論文の個人指導 (4)	
	5	卒業論文の書き方 (5)			20	卒業論文の個人指導 (5)	
	6	卒業論文のテーマと方向性について：個人発表 (1)			21	卒業論文の個人指導 (6)	
	7	卒業論文のテーマと方向性について：個人発表 (2)			22	卒業論文の個人指導 (7)	
	8	卒業論文のテーマと方向性について：個人発表 (3)			23	卒業論文の個人指導 (8)	
	9	卒業論文のテーマと方向性について：個人発表 (4)			24	卒業論文の個人指導 (9)	
	10	卒業論文のテーマと方向性について：個人発表 (5)			25	卒業論文の中間発表会 (1)	
	11	卒業論文のテーマと方向性について：個人発表 (6)			26	卒業論文の中間発表会 (2)	
	12	卒業論文のテーマと方向性について：個人発表 (7)			27	卒業論文の中間発表会 (3)	
	13	卒業論文のテーマと方向性について：個人発表 (8)			28	卒業論文の中間発表会 (4)	
	14	卒業論文のテーマと方向性について：個人発表 (9)			29	卒業論文の中間発表会 (5)	
	15	卒業論文のテーマと方向性について：個人発表 (10)			30	卒業論文の中間発表会 (6)	
授業外学修 (事前学修)	各自、マーケティングに関わるテーマを設定した上で、(1) 関連する先行研究をサーベイする、(2) リサーチ・クエスチョンを立てる、(3) 各自のフィールドにおいて、インタビュー調査や参与観察などを行う、(4) 調査から知見を見出す、(5) 論理的に文章を組み立てる、を進めてもらう (毎週2時間程度)。						
授業外学修 (事後学修)	卒業論文の中間発表会のための準備を行う (20時間程度)。 担当教員の指導に基づき卒業論文を仕上げる (40時間程度)。						
成績評価方法・評価比率・到達目標との対応	成績評価方法				評価比率		到達目標との対応
	卒業論文の提出				100%		①②
成績評価基準	秀：(評点90点以上) 到達目標を極めて高い水準で達成している場合 優：(評点80点～89点) 到達目標を高い水準で達成している場合 良：(評点70点～79点) 到達目標を一定の水準で達成している場合 可：(評点60点～69点) 到達目標を最低限の水準で達成している場合 不可：(評点60点未満) 到達目標に達していない場合						
教科書							
参考文献							
その他							